

社 会

氏 名	
-----	--

受験上の注意

- 1. 試験時間は、30分間です。
- 2. 答えを書き始める前に、問題用紙には氏名を、解答用紙には座席番号・受験番号・氏名を書いてください。
- 3. 字数制限のある問いでは、句読点や符号（，。」「」など）も1字と数えます。
- 4. 印刷が読みにくかったり、解答用紙が破れたりした場合は、静かに手を上げて、試験監督の先生に知らせてください。
- 5. 気分が悪くなったときは、静かに手を上げて、試験監督の先生に知らせてください。
- 6. 問題を解き終わっても、途中退室はできません。

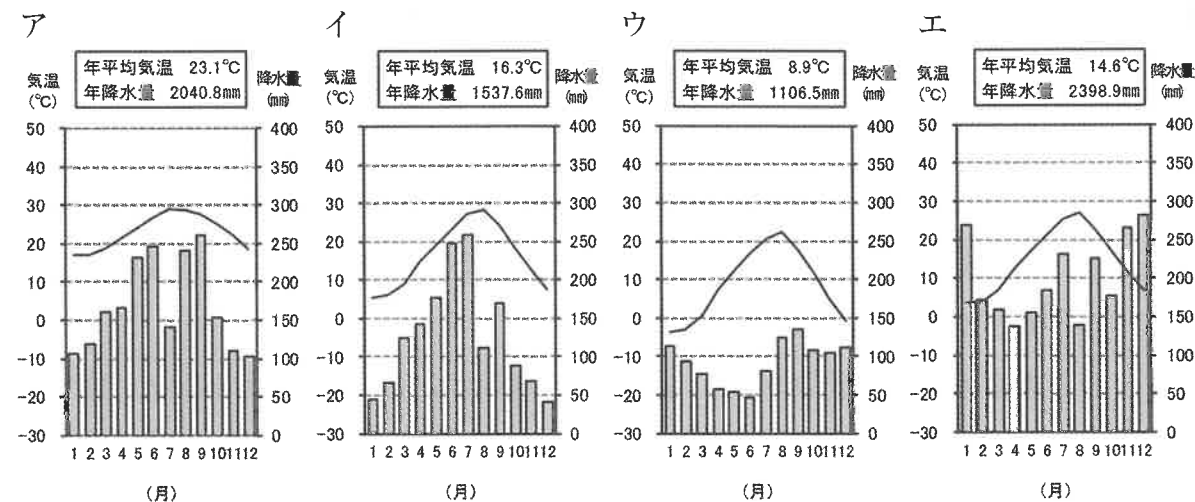
1 次の文章 A ～ F は、ある 6 つの都道府県をそれぞれ紹介したものです。これを読み、あとの問いに答えなさい。

- A 都道府県庁所在地が政令指定都市に指定されており、レモンや牡蠣^{かき}の生産量が全国 1 位です（2018 年）。都道府県の南部が工業地域になっていて、工業もさかんです。また、2 つの世界遺産を有しており、国際的知名度が高いです。
- B 瀬戸内海最大の島である（ 1 ）島を有しており、1998 年に世界最長のつり橋である明石海峡大橋が本州と（ 1 ）島との間で開通したことで、①本州と四国が道路で結ばれました。古くから②交通の要所であったことから、日本における国際貿易の拠点となっています。
- C 広大な農地で大規模な農業が行われており、じゃがいもや大根の生産量が全国 1 位です（2019 年）。また、③石狩平野では、稲作や酪農、沿岸部では、④漁業もさかんにおこなわれています。
- D 東京から北に約 300km、蔵王など日本百名山に数えられる山々に囲まれ、日本の三大急流の 1 つである（ 2 ）川が庄内平野を流れるなど、美しい自然に囲まれています。
- E 朝鮮半島までの距離が約 200km で、大陸文化の窓口として歴史的・文化的に重要な役割を果たしてきました。玄界灘と⑤有明海の 2 つの海に接しており、日本三大松原の 1 つである虹の松原が有名です。また、唐津市は⑥工芸品の産地として知られています。
- F 内陸県の 1 つで、周辺を 2,000 m ～ 3,000 m を超す山々に囲まれており、盆地が形成され、扇状地が多くみられます。また、富士山のふもとにある「富士五湖」と総称される湖が有名です。農地はわずかですが、⑦果樹栽培では生産量日本一を誇るものが複数あり、「果物王国」として全国に知られています。

問1 A～Fの都道府県の中で、都道府県名と都道府県庁所在地名が異なるものを全て選び、記号で答えなさい。

問2 文章中の（ 1 ）・（ 2 ）に当てはまる語句を漢字で書きなさい。

問3 Aの都道府県の都道府県庁所在地における雨温図として正しいものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

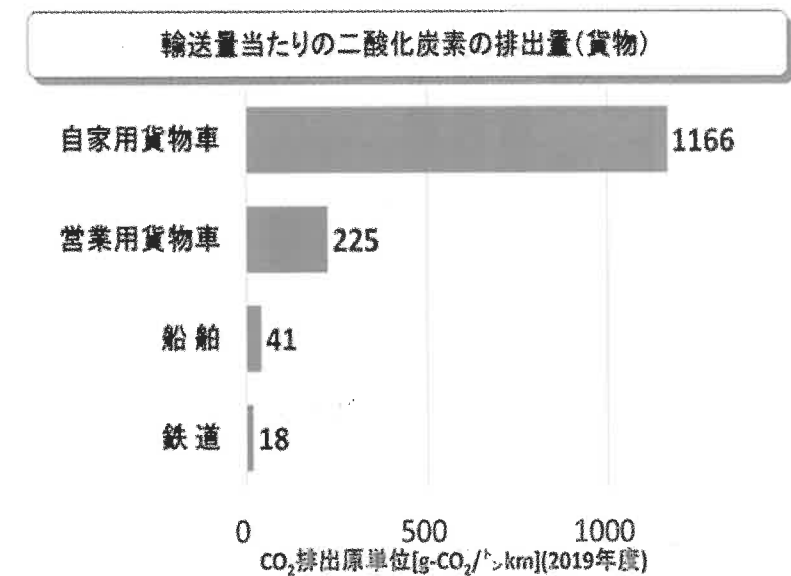


（『理科年表2021』より作成）

問4 下線部①について、本州と四国を結ぶ道路として瀬戸大橋も当てはまります。瀬戸大橋は2つの都道府県を結んでいますが、その組み合わせとして正しいものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

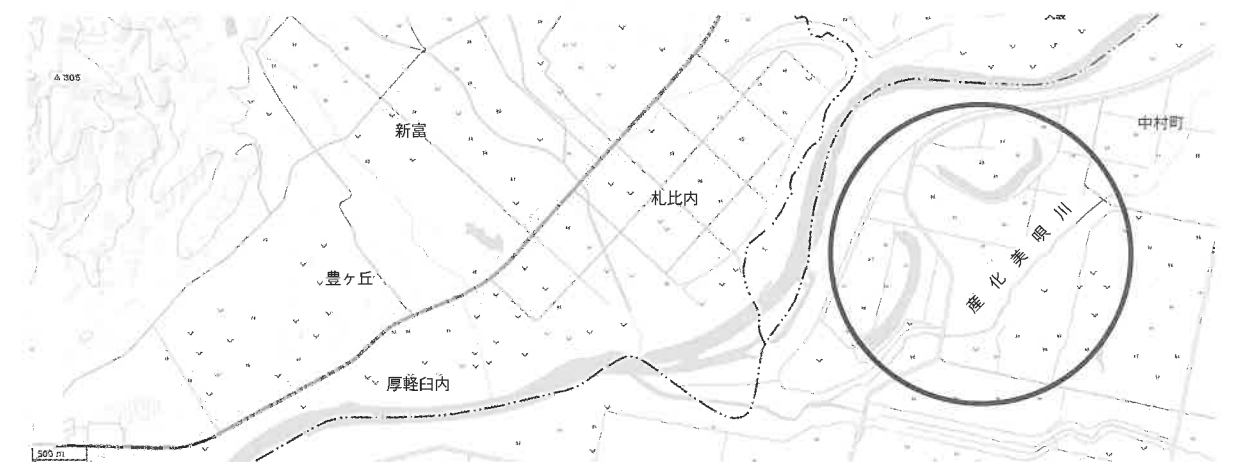
- | | |
|-----------|-----------|
| ア 岡山県と香川県 | イ 岡山県と愛媛県 |
| ウ 広島県と香川県 | エ 広島県と愛媛県 |

問5 下線部②について、次の図は2019年度の貨物における輸送量当たりの二酸化炭素排出量を示したものです。これによると、自家用貨物車・営業用貨物車が二酸化炭素を多く排出していることがわかりますが、近年では環境への配慮から輸送方法が見直されてきています。こうした中で進められている、環境負荷の大きい自家用貨物車・営業用貨物車から、船舶・鉄道などに輸送手段を転換することを何といいますか、カタカナで書きなさい。



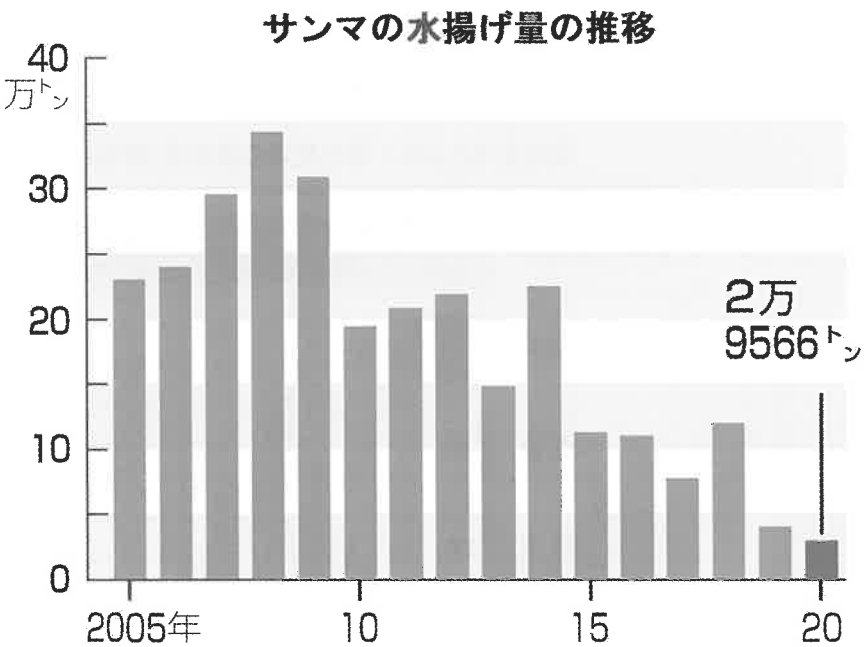
（国土交通省「運輸部門における二酸化炭素排出量」より作成）

問6 下線部③について、次の地形図は石狩平野のものです。地形図中の○で示した部分にみられる地形名を漢字で書きなさい。



（『地理院地図』より作成）

問7 下線部④について、次のグラフは、日本の2005年から2020年までのサンマの水揚げ量の推移を示したものです。グラフを見ると、サンマの水揚げ量は2020年にかけて減少傾向にあることがわかります。この原因として考えられることを、環境問題との関係に着目しつつ簡潔に説明しなさい。



(「全国さんま棒受網漁業協同組合調べ」より作成)

問8 下線部⑤について、有明海を説明した次の文章中の (X)・(Y) に当てはまる語句をそれぞれ書きなさい。ただし、(Y) は漢字2文字で書きなさい。

有明海は、満潮時と干潮時の深さの差が日本一で、日本最大の干潟となっています。海水と太陽光を交互に吸収できるので、(X) の養殖がさかんに行われています。また、干潟に堤防を築いて排水し、そこを陸地や耕地とする (Y) も行われています。

問9 下線部⑥について、Eの都道府県の伝統的工芸品として正しいものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア



イ



ウ



エ



問10 下線部⑦について、次の表A・Bは、ある果物の収穫量の全国に占める割合の上位5都道府県を示したものです。表A・Bに当てはまる果物名の組み合わせとして正しいものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

A	
都道府県	全国に占める割合(%)
山梨県	23.9
長野県	17.8
山形県	9.2
岡山県	8.8
福岡県	4.2

B	
都道府県	全国に占める割合(%)
長崎県	30.8
千葉県	16.1
鹿児島県	9.2
香川県	8.1
兵庫県	5.7

(『日本国勢図会 2020/21年版』をもとに作成)

- ア A ぶどう B みかん イ A もも B みかん
ウ A ぶどう B びわ エ A もも B びわ

2 Aさんは戦乱の歴史に興味を持ち、疑問に思ったことをカードにまとめました。次のカード①～⑥を読み、あとの問いに答えなさい。

カード①

『後漢書』東夷伝には、志賀島で発見された金印に関する記述がみられる。また「倭国大いに乱れ」とあるので、戦乱がおこっていたのではないだろうか。

カード②

壬申の乱では、。このできごとの後に、天皇の権威が高まったのではないだろうか。

カード③

平安時代は「貴族の時代」のイメージが強いが、新たに武士が登場する時代ともいえるのではないだろうか。

カード④

南北朝の動乱は、日本の歴史における大きな内乱ではないだろうか。このような内乱が60年近く続いた理由は何だろうか。

カード⑤

応仁の乱をきっかけとして戦国時代になっていった。都である京都が焼け野原になるなんて、どれだけ大きな戦乱だったのだろうか。

カード⑥

織田信長・豊臣秀吉・徳川家康の3人は、どのような方法で天下統一を目指したのだろうか。

問1 カード①について、「倭国大いに乱れ」の記述から考えられることとして誤っているものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 狩猟用の弓矢が、戦いにも用いられたのではないだろうか。
- イ 集落の周りを堀で囲み、敵の侵入を防いだのではないだろうか。
- ウ 沿岸部に防人を置いて、敵の侵入を見張っていたのではないだろうか。
- エ 稲作が始まっていて、土地や水をめぐってムラやクニ同士で争っていたのではないだろうか。

問2 カード②について、文章中のに当てはまるように、次の条件1・2をふまえて簡潔に説明しなさい。

条件1 誰と誰が戦ったのかを示すこと。

条件2 戦いの結果がどうなったのかを示すこと。

問3 カード③について、次の(1)・(2)の問いに答えなさい。

(1) 平将門の乱と藤原純友の乱の共通点の組み合わせとして正しいものを次の

ア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- a 貴族たちが武士の実力を認識するようになった。
- b 鎮圧した人物は、のちに征夷大將軍になった。
- c 都でおこった。
- d 地方でおこった。

ア a—c イ a—d ウ b—c エ b—d

(2) 陸奥国（現在の東北地方の一部）の国司に任命された源氏の父と子が、勢力をふるっていた豪族の安倍氏を滅ぼした事件の名称を書きなさい。

問4 カード④について、次のⅠ～Ⅳは南北朝の動乱の推移をまとめたものです。ここから考えられる文章A・Bの正誤の組み合わせとして正しいものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- Ⅰ 後醍醐天皇は京都から吉野へ逃れ、みずからの朝廷の正当性を主張した。
- Ⅱ 新田義貞や楠木正成などの武将たちが相次いで敗れ、後醍醐天皇も病死した。
- Ⅲ 後醍醐天皇の皇子は九州地方を拠点に戦いを続けた。
- Ⅳ 足利尊氏は征夷大將軍となり、弟と分担して政治にあたった。しかし、兄弟間の対立が表面化し一枚岩ではなかった。

- A 都の周辺では南朝勢力は弱体化していたが、北朝は内部で対立が起っていたため、一気に攻勢をかけることができなかった。
- B 南朝は地方の武士を統率し、北朝に抵抗を続け、南北朝を統一した。

- | | | | | | |
|---|-----|-----|---|-----|-----|
| ア | A 正 | B 正 | イ | A 正 | B 誤 |
| ウ | A 誤 | B 正 | エ | A 誤 | B 誤 |

問5 カード⑤について、次の文章は応仁の乱を説明したものです。文章中の□に当てはまる人物名を書きなさい。

応仁の乱は、8代將軍足利義政のあとつぎ問題をめぐり、義政の弟の義視と、子の義尚とその母の□にそれぞれ有力な守護大名がついて始まった戦いである。

問6 カード⑥について、次の(1)・(2)の問いに答えなさい。
(1) 次の写真にある鐘をきっかけにおこった戦乱の説明として正しいものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。



(鐘に刻まれた文字の一部)
国家安康 君臣豊楽

(出典：CCsearch)

- ア 多くの大名が朝鮮に出兵したが、朝鮮の水軍や民衆の抵抗にあい、日本側は苦戦した。
- イ 豊臣秀頼の政権を守ろうとする石田三成などの大名が、政治の実権を握ろうとした徳川家康を倒すために兵をあげた。
- ウ 大阪城にいる豊臣秀頼が反旗をひるがえすことを恐れ、徳川家康が、二度にわたって大阪城を攻撃した。
- エ キリシト教徒への弾圧や厳しい年貢の取り立てに苦しむ島原や天草の人々が大きな一揆をおこした。

(2) 織田信長や豊臣秀吉に関わるできごとを時代順に並べ替えた時、3番目になるものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 山崎の戦い イ 長篠の戦い ウ 小田原攻め エ 桶狭間の戦い

3 次のカードは近代以降に日本と関係が深くなったA～Cの国の歴史についてまとめたものです。カードの文章を読み、あとの問いに答えなさい。

Aの国

幕末：この国と①和親条約を結んだことで、鎖国が終わった。さらに②初代駐日総領事の求めによって、修好通商条約が結ばれた。

明治時代：日本人が多くこの国に移住した。

昭和時代（戦前）：日本は1941年にこの国と戦争を開始した。1945年8月14日にポツダム宣言を受諾して終戦を迎えた。

昭和時代（戦後）：

Bの国

幕末：この国は当時オランダと争っており、オランダ船を追いかけて長崎に來航したことがあった。この国とも和親条約や修好通商条約を結んだ。

明治時代：この国と日本はCの国の脅威を背景に同盟関係にあった。

大正時代：③第一次世界大戦では、日本はこの国との同盟関係を理由に連合国側として戦った。

Cの国

幕末：たびたび使者が訪れ、開国と国境の策定を求めた。この国とも和親条約や修好通商条約を結んだ。

明治時代：1904年にこの国と戦争になった。翌年ポーツマス条約を結んだ。

大正時代：第一次世界大戦では、日本はこの国とともに連合国側として戦った。しかし、この国で革命が起こったことにより、④日本はA・Bの国とともにこの国に出兵した。

問1 日付変更線を西端として見た時にA～Cの国の首都を西から順に並べ替え、記号で答えなさい。

問2 下線部①について、Aの国との和親条約によって開かれた港として正しいものを次の地図中のア～エから2つ選び、記号で答えなさい。



問3 下線部②の人物名を書きなさい。

問4 文章中の には戦後の日本とAの国との関係について述べた次のア～エの文が入ります。時代順に並べ替え、記号で答えなさい。

ア サンフランシスコ平和条約を結んだ後、日本と条約を交わし、Aの国の軍隊が引き続き日本に駐留することが定められた。

イ マッカーサーが来日し、五大改革指令を出した。

ウ 岸信介内閣の時に、Aの国との条約改正に反対した人々が、国会を取り囲む事態が発生した。

エ GHQの要請に従い、警察予備隊が設置された。

問5 下線部③について、A～Cの国のほかに連合国側として戦った国として正しいものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア スイス イ ドイツ ウ オーストリア エ フランス

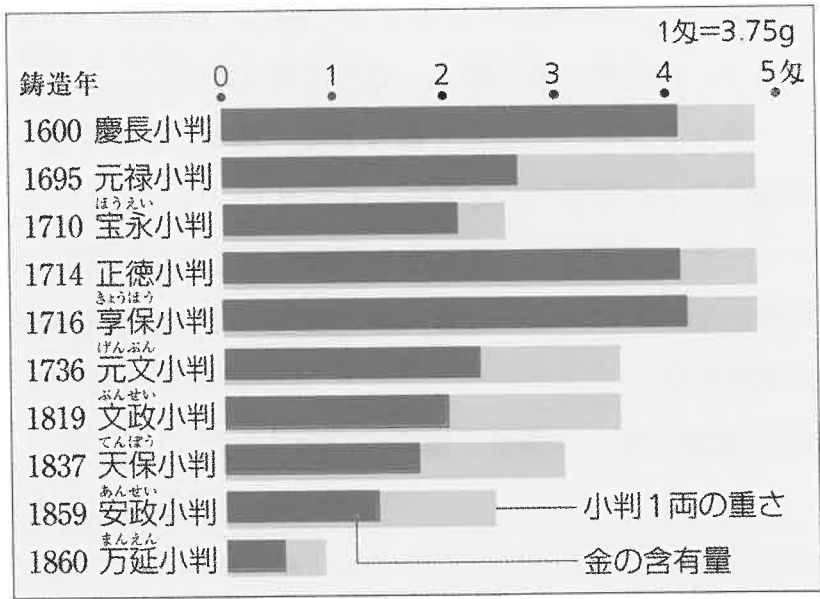
問6 下線部④のできごとの名称を書きなさい。

問7 昭和時代以降の日本とCの国との関係について述べた文として正しいものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 日本とCの国は、1941年に中立条約を結んだ。
- イ Aの国が原子爆弾を投下した後、ヤルタ会談が行われ、Cの国の対日参戦が決定した。
- ウ Cの国がサンフランシスコ平和条約に調印し、日本の主権が回復した。
- エ 1956年にCの国と共同宣言を出したことで、領土問題が解決した。

問8 開国以降A～Cの国と貿易が行われるようになりました。日本の金貨が海外に流出するのを防ぐために、1860年に万延小判がつくられましたが、その結果物価が上昇することとなりました。万延小判がつくられたことがどうして物価の上昇につながったのか、その理由を次の【資料】を参考にし、解答欄に従って簡潔に説明しなさい。その際、〔指定語句〕を全て用いなさい。

【資料】小判の重量と金の含有量の推移



(山川日本史デジタル素材集より転載)

〔指定語句〕 金の含有量 貨幣の価値

4 次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

日本国憲法では、「国民は、すべての基本的人権の享有を妨げられない。この憲法が国民に保障する基本的人権は、侵すことのできない（ 1 ）として、現在及び将来の国民に与えられる。」としている。

例えば、人は法律で定める手続きによらなければ刑罰を受けることはない。また、警察に逮捕される場合は、現行犯を除いて（ 2 ）の出す令状が必要である。

問1 文章中の（ 1 ）に当てはまる語句を5文字で書きなさい。

問2 文章中の（ 2 ）に当てはまる語句として正しいものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 警察官
- イ 裁判官
- ウ 検察官
- エ 刑務官

問3 現実に罪を犯していないにも関わらず疑われたり、罰せられたりすることを何といいますか、書きなさい。

問4 次の文章A・Bは、それぞれ日本の政治制度を説明しています。これらの説明文について、A・Bの正誤の組み合わせとして正しいものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

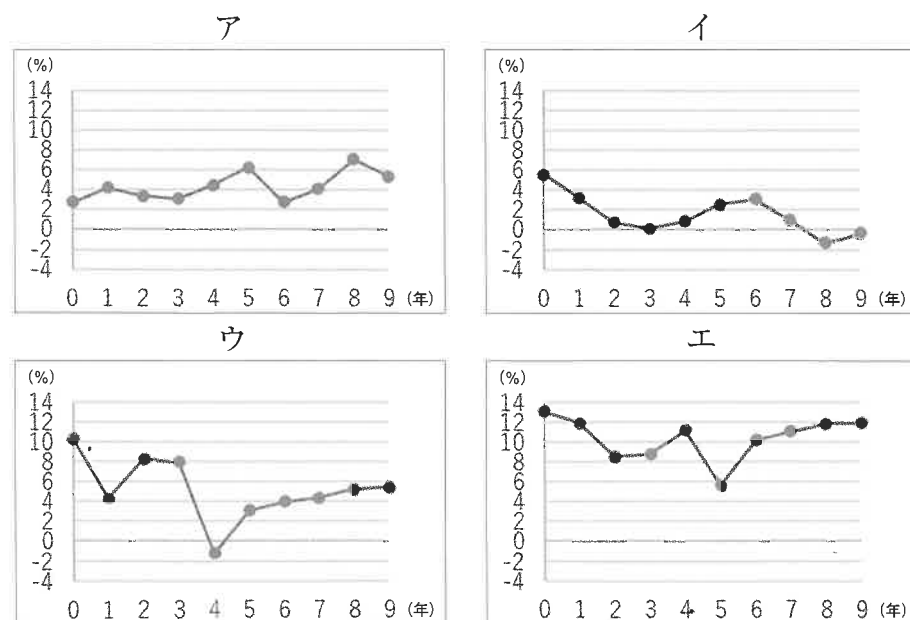
- A 裁判の種類には民事裁判・刑事裁判・行政裁判があり、民事裁判は公開の法廷で行われるが、その他は公開されていない。
- B 地方議会は国会と異なり一院制をとっており、条例の制定・改廃や、予算を議決することができる。

- ア A 正 B 正
- イ A 正 B 誤
- ウ A 誤 B 正
- エ A 誤 B 誤

5 次の年表を見て、あとの問いに答えなさい。

年 代	できごと
1950年	①特需景気が発生する。
1955年	高度経済成長が始まる。
1964年	②東京オリンピックが開催される。
1973年	石油危機の影響を受けて、高度経済成長が終わる。
1974年	日本の実質経済成長率が戦後初のマイナスを記録する。
1985年	プラザ合意が成立して、円高が進み、景気が悪化する。
1987年	バブル経済が始まる。
1991年	バブル経済が崩壊し、以降、経済の低成長が続く。
1993年	衆議院議員総選挙が行われ、③政権交代が起こり、55年体制が終わる。

問1 次のア～エのグラフは、日本の経済成長率の推移を10年ごとにまとめたもので、1960年代、1970年代、1980年代、1990年代のいずれかのデータを示しています。グラフの横軸は時系列を示しており、例えば、1960年代のグラフでは0～9の数字がそれぞれ1960～1969年の各年を表しています。縦軸の数値は実質GDPに基づく年ごとの経済成長率を、パーセントで表しています。年表を参考にし、ア～エのグラフを時代順に並べ替え、記号で答えなさい。



(年は暦年、内閣府GDP統計より作成)

問2 下線部①の要因となった戦争の名称を書きなさい。

問3 下線部②の開催前後に整備された交通機関・施設として誤っているものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 東京モノレール イ 首都高速道路
ウ 東海道新幹線 エ 成田国際空港

問4 下線部③の時に内閣総理大臣に任命された人物として正しいものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 中曽根康弘 イ 細川護熙 ウ 小泉純一郎 エ 鳩山由紀夫

6 近年, 地球環境問題の観点から, 発電時に二酸化炭素を出さない再生可能エネルギーが注目されています。しかし, 世界と比べると日本では導入があまり進んでいません。今後, あなたは日本の発電において, どのような発電方法を推奨しますか。発電方法を書いた上で, その理由を50字以内で書きなさい。

問題は以上です。

[illegible]